

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

関西支部活動紹介

1. 委員会概要

- (1) 支部名：関西支部
- (2) 参加会社：25社、技術委員会11社
- (3) 活動計画
 - 1) 地区行政、地区団体との連携
 - 2) 「エレベーターの日」活動、安全周知活動
 - 3) 地区消防との連携
 - 4) 本部との意見交換会の開催及び昇降機の基礎教育講座（大阪会場）の共同開催



エレベーターの日の活動集合写真
(2014年11月10日 阪急電鉄梅田駅構内にて)

2. 活動内容紹介

- (1) 主な会議開催日：1回/月
支部技術委員会では本協会本部、地区行政等からの指示連絡事項について報告並び及び討議します。
- (2) 最近の活動内容と実績
2014年度の主な活動内容及び実績の一部写真を掲載して紹介します。
 - 1) エレベーターの日の活動
阪急電鉄梅田駅構内で安全周知リーフレット、ポケットティッシュ、マーカーペン3点セット5,000個を配布して昇降機の安全利用を呼びかけました。
 - 2) 安全周知活動
京都市交烏丸御池駅、京都市交四条駅及び近畿鉄道奈良駅の行基広場前にて昇降機の安全利用を呼びかけました。また、大阪モノレールでは年間を通して無償で車両中吊りポスターの掲出及び安全周知のDVDを車両内で放映していただきました。
 - 3) 地区消防への救出訓練活動
2014年度は、大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県の各消防学校に対してエレベーター閉じ込め救出訓練を実施しました。
 - 4) 本部との意見交換会の開催
特に法改正の解釈、今後の動向について、当協会本部、地区行政及び関西支部会員とで活発な意見交換及び情報共有を図りました。



安全周知活動
(2015年3月16日 近畿鉄道奈良駅行基広場前にて)



地区消防への救出訓練活動
(2014年10月15日 フジテック（株）内にて)

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

中国・四国支部活動紹介

1. 委員会概要

- (1) 支部名：中国・四国支部及び四国支所
- (2) 参加会社：中国・四国支部 22社
(四国支所8社含む)
- (3) 活動計画
 - 1) 地区行政との連携
 - 2) エレベーターの日活動、安全PR活動
 - 3) 地区消防との連携

2. 活動内容紹介

- (1) 支部幹事会開催日：3、6、9、12月第3水曜日
技術委員会開催日：3、6、9、12月第4水曜日
- (2) 最近の活動内容
 - 1) 中国・四国支部は、「エレベーターの日」キャンペーン実施計画を作成し、管轄地域で11月10日は「エレベーターの日」であることをご理解していただけるよう、グッズの街頭配布等による広報活動で、浸透を図っています。
 - 2) 2014年度から四国旅客鉄道のエスカレーター「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンに参加し、安全な利用の周知活動をしています。
 - 3) 中国地区、四国地区の消防学校を対象にしたエレベーター閉じ込め救出訓練を行い、エレベーターの構造、救出について消防署員の方々に知識を深めていただいています。

3. 活動実績紹介

- (1) 2014年度の「エレベーターの日」のキャンペーンは、11月10日に広島、岡山、高松、松山の4地区にて実施しました。



広島地区

岡山地区



高松地区



松山地区

(2) 四国旅客鉄道の2015年度のエスカレーター『みんなで手すりにつかまろう』キャンペーンは、7月22日から7月27日まで、栗林駅、坂出駅、丸亀駅、今治駅、高知駅でのキャンペーンに参加しています。



栗林駅



坂出駅



丸亀駅



今治駅

高知駅



4. 中国・四国支部のPR

「エレベーターの日」、エスカレーター「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーン及びエレベーター救出訓練を主体に活動しており、エレベーター及びエスカレーターの安全利用についてご理解いただけるよう努力しています。また、『エレベーターの日』のポスター掲出先を増やす計画をしており、2015年度は新規に一社決定しています。